

平成26年度環境省委託業務報告書

平成26年度一般環境経由による
石綿ばく露健康リスク調査（横浜市）
委託業務報告書

平成27年3月

横浜市

目 次

1	目的	1
2	内容	1
3	結果	3
4	まとめ	5
5	石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について	5
6	平成26年度未受診者の状況	5
7	参考資料	5
8	平成26年度報告書様式	6
9	平成22～26年（5年間）報告書様式	24
10	添付資料	
	別添1 問診票	50
	別添2 受診券	57
	別添3 照会票	59
	別添4 横浜市石綿ばく露健康リスク調査指定医療機関一覧	60
	別添5 横浜市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会委員名簿	61

1 目的

環境省では、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うため、平成18年度以降、調査への協力が得られた地方公共団体の住民に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無と健康影響との関係に関する知見を収集してきた（横浜市においては、平成19年度以降実施）。

第2期石綿の健康リスク調査（平成22～26年度の5年間で予定）として、毎年の検査（年1回）や健康状況の確認を行うとともに、従来からの解析に加え、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集する。

2 内容

(1) 調査対象者

原則として、次の①～③を満たす者を調査対象者とした。

- ① 平成元年までに、横浜市鶴見区に居住していた者
- ② 横浜市が検査を実施する指定医療機関等で検査を受けることができる者
- ③ 本調査の内容を理解し、調査の協力を同意する者

なお、①については、それ以外の者も石綿ばく露の可能性があれば受け入れることを妨げないこととした。

(2) 調査実施体制

ア 横浜市

横浜市は、環境省の委託を受け、地域住民に対し、広報等で調査対象者を募集し、問診、検査（胸部X線検査（胸部CT検査））、読影（1次読影、2次読影）、健康状況の確認などのフォローアップを実施し、結果を集計する。

このうち、検査（胸部X線検査（胸部CT検査））、読影（1次読影）については、指定医療機関として、公益財団法人神奈川県予防医学協会、社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院、独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院、地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立循環器呼吸器病センター及び公立大学法人横浜市立大学附属病院に委託した。

精密検査については、指定精密検査医療機関として、社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院、独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院、地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立循環器呼吸器病センター及び公立大学法人横浜市立大学附属病院に委託した。

また、読影（2次読影）及び調査報告書作成（データの集計）のため、専門家（12人）による「横浜市石綿ばく露健康リスク専門委員会」（7回）を設置した。

イ 指定医療機関

指定医療機関は、必要に応じ診察を実施するとともに、胸部X線検査（胸部CT検査）を実施し、画像所見（1次読影）について、画像フィルム、データ及び画像所見報告書を、すみやかに横浜市へ提供した。

ウ 指定精密検査医療機関

指定精密検査医療機関は、横浜市の指定を受け、石綿関連疾患（中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚）が疑われた場合、精密検査を行った。

（3）画像の読影

実施した検査の胸部X線画像及び胸部CT画像の読影において、画像所見①～⑨を確認した。1次読影として指定医療機関で胸部X線（胸部CT）の画像を読影し、2次読影として、「横浜市石綿ばく露健康リスク専門委員会」による読影を行い、医学的な観点からの判定や検討を行った。なお、2次読影では、画像を経年的に比較し、所見の変化を確認した。

画像所見

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚）
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍（中皮腫）疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘤状陰影（肺がん等）
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見（陳旧性結核病変など①～⑧以外の所見）

（4）検査結果

横浜市は、読影の結果について、調査対象者に通知した。また、指定医療機関での1次読影の結果、石綿による疾患であるかに関わらず早急な治療を要する異常が見つかった場合、指定医療機関は、横浜市と連携し、調査対象者に結果を至急説明することとしているが、平成26年度は0件であった。

なお、指定医療機関による検査結果や「横浜市石綿ばく露健康リスク専門委員会」による読影会を実施することにより、精密検査又は医療の必要がある場合等の対応方針については、下記の「検査結果の振り分けの考え方①～③」により対応した。所見の説明及び保健指導を行うに際しては、分かりやすく説明した。

【検査結果の振り分けの考え方】

- ① 精密検査又は医療の必要があるとされた者
認められた所見について説明し、すみやかに医療機関を受診し、医師の指示に従うよう指導する。
- ② 所見を有しているが、医療の必要がないとされた者
認められた所見について説明し、直ちに医療機関へ行く必要はないが、経過観察を行うことが望ましい旨を説明する。
- ③ 所見を有しない者
所見が認められないことを説明する。

(5) 経過観察

上記(4)において、①と判断された者については、調査対象者の同意を得て、医療機関への照会を行い、診断結果や治療経過等の把握に努めた。

(6) 調査報告書作成(データの集計)

上記(1)～(5)の一連の作業について、「横浜市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会」において、医学的な観点からの検討、石綿のばく露歴や石綿関連疾患等の健康リスクについて集計を行った。

また、平成26年度においては、当該年度の集計と5年分の集計を行い、環境省へ報告した。

(7) 「第2期石綿の健康リスク調査」への参加動機及び参加後の効果等の把握

受診前後の不安感の変化等、調査対象者の主観的な評価等について把握するため、第2期石綿の健康リスク調査の対象者全員にアンケート調査を実施した。調査結果は、環境省が健康リスク調査実施自治体分をまとめて、報告予定である。

3 結果

(1) 調査協力者数

平成26年度の調査協力者は299人であった。うち、問診及び検査を受けた者は259人、問診のみの者が40人であった。

検査を受けた259人の内訳は次のとおりである。なお、【 】内は平成26年度に初めて本調査に参加した者を再掲した。詳細は、表1～6にまとめた。

ア 問診及び胸部X線検査・胸部CT検査を受診又は資料提供した者	259人	【23人】
イ アのうち平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者(調査対象者)		
	238人	【23人】
(ア) イのうち、現在も横浜市鶴見区に居住している者	176人	【18人】
(イ) イのうち、平成17年以降のエー社検診(※)受診者	7人	【0人】
※エー社検診：(株)エーアンドエーマテリアルが周辺住民に対して実施している検診		
ウ イ以外の者	21人	【0人】

検査を受けた259人のうち、性別は男性148人、女性111人で、男性の方が多かった。年齢構成は、70歳代が最も多く32.8%で、60歳以上の者が73.4%であった。現居住地は、鶴見区在住178人、他区在住71人、市外在住10人(県内5人、県外5人)であった。

表1：検査項目別人数	・・・・・・・	P6
表2：年齢階層別人数	・・・・・・・	P6
表3：指定医療機関別人数	・・・・・・・	P6
表4：受診状況別人数	・・・・・・・	P7
表5：各年度の受診者数及び累計実人数	・・・・・・・	P9
表6：平成26年度に受診しなかった者のアンケート結果	・・・・・・・	P10

(2) 調査対象者の医学的所見・ばく露歴の整理

調査対象者の医学的所見・ばく露歴の整理については、環境省指定の注1～3の分類に従い図表A～Dに整理し、取りまとめた。

注1：医学的所見については、胸部 X 線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関する医学的所見①～⑨を確認する。(重複含む)

- ① 胸水貯留が認められる者
- ② 胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚）が認められる者
- ③ びまん性胸膜肥厚が認められる者
- ④ 胸膜腫瘍（中皮腫）の疑いが認められる者
- ⑤ 肺野の間質影が認められる者
- ⑥ 円形無気肺が認められる者
- ⑦ 肺野の腫瘤状陰影（肺がん等）が認められる者
- ⑧ リンパ節の腫大が認められる者
- ⑨ その他の所見（①～⑧以外の所見）が認められる者

注2：ばく露歴については、該当するものにすべて●を記入（ア～オは重複含む）

- ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
- イ 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ 職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）

注3：ばく露歴分類については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。

- ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
- イ 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ 上記ア～エに該当しないもの
上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談した。

A表：調査対象者（平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者）に関するばく露歴集計表	・・・P11
B表：調査対象者（平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者）に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表	・・・P12
C表：調査対象者（平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者）に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表	・・・P13
D表：調査対象者（平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者）に関するばく露歴分類が「オ（その他）」の者の詳細	・・・P19
D図：平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者で、ばく露歴分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図	・・・P21

4 まとめ

受診者 259 人のうち、平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者 238 人については次のことが確認された。なお、【 】内は平成 26 年度に初めて本調査に参加した者を再掲した。

(1) 調査対象者 238 人を環境省指定のばく露歴分類別に見ると、次のとおりであった。

ア 直接石綿を取り扱っていた職歴のある者	55人【3人】
イ 直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある者	20人【4人】
ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによってばく露した可能性のある者	19人【1人】
エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験のある者	10人【0人】
オ その他ばく露歴が特定できない者	134人【15人】

(2) 調査対象者 238 人のうち、石綿ばく露に関する所見として「胸膜プラーク（所見疑いを除く）」が認められた者は 48 人（20.2%）であった。この 48 人をばく露歴別に見ると、下記のとおりであった。

ア 直接石綿を取り扱っていた職歴のある者	17人(35.4%)【0人】
イ 直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある者	6人(12.5%)【0人】
ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによってばく露した可能性のある者	7人(14.6%)【0人】
エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験のある者	2人(4.2%)【0人】
オ その他ばく露歴が特定できない者	16人(33.3%)【1人】

平成 26 年度に新たに「胸膜プラーク（所見疑いを除く）」が認められた者は 6 人で、新規受診者が 1 人、継続受診者が 5 人であった。

- ・新規受診者 1 人は、ばく露歴オであった。
- ・継続受診者 5 人は、ばく露歴アが 2 人、イが 1 人、ウが 1 人、オが 1 人であった。

5 石綿健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成 22～25 年度に受診し、医療の必要があると判断された者は計 51 人であった。

その後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため医療機関等に照会を行ったところ、1 人が肺がん（鶴見区に居住歴あり、ばく露歴オ：平成 23 年度報告済）、1 人がびまん性胸膜肥厚（鶴見区に居住歴なし、ばく露歴ア：平成 24 年度報告済）であった。結果は、P22～23 に取りまとめた。

6 平成 26 年度未受診者の状況

平成 22～25 年度の間に 1 度でも受診し、平成 26 年度に受診しなかった者は 200 人であった。

その後の状況について、聞き取りやアンケート調査等を行ったところ、2 人が肺がん（2 人とも鶴見区に居住歴あり、ばく露歴ア）、1 人が肺がん疑い（鶴見区に居住歴あり、ばく露歴ア：平成 25 年度報告済）、1 人がびまん性胸膜肥厚（鶴見区に居住歴あり、ばく露歴ア：平成 25 年度報告済）であった。結果は、P22～23 に取りまとめた。

7 参考資料

- (1) 亀井敏昭，石川雄一，三浦溥太郎，井内康輝，森永謙二編著：「アスベストと中皮腫」，篠原出版新社，2007.
- (2) 森永謙二編：「石綿ばく露と石綿関連疾患 基礎知識と補償・救済」，三信図書，2008.
- (3) 栗原泰之，森永謙二，三浦溥太郎，田中利彦編著：「胸膜プラーク」，公益社団法人全国労働衛生団体連合会，2012.

8 平成26年度報告書様式

表1 検査項目別人数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	259	86.6%
問診+胸部X線のみ	0	0.0%
問診+胸部CTのみ	0	0.0%
問診のみ	40	13.4%
合計	299	100.0%

※平成27年3月31日現在

表2 年齢階層別人数

	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	4	1.3%	3	1.8%	1	0.7%
40～49歳	26	8.7%	15	9.1%	11	8.2%
50～59歳	52	17.4%	27	16.4%	25	18.7%
60～69歳	80	26.8%	43	26.1%	37	27.6%
70～79歳	99	33.1%	54	32.7%	45	33.6%
80～89歳	37	12.4%	22	13.3%	15	11.2%
90～99歳	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	299	100.0%	165	100.0%	134	100.0%

※問診のみの者は含め、辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在

表3 指定医療機関別人数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
神奈川県予防医学協会	116	44.8%	62	41.9%	54	48.6%
済生会横浜市東部病院	79	30.5%	52	35.1%	27	24.3%
横浜労災病院	45	17.4%	26	17.6%	19	17.1%
横浜市立大学附属病院	8	3.1%	1	0.7%	7	6.3%
神奈川県立循環器呼吸器病センター	11	4.2%	7	4.7%	4	3.6%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	259	100.0%	148	100.0%	111	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

※問診のみの者や辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在

表4 受診状況別人数

分類	平成19 ～21年 度の受診者※1	平成22 年度受診	平成23 年度受診	平成24 年度受診	平成25 年度受診	平成26 年度受診	平成26年度受診者数					
							受診者			うち調査対象者		
							計	男性	女性	計	男性	女性
平成19～21年 度の受診者※1	●	●	●	●	●	●	149	90	59	133	78	55
	●	●	●	●		●	11	7	4	10	6	4
	●	●	●			●	6	3	3	6	3	3
	●	●	●			●	3	2	1	2	1	1
	●	●		●	●	●	5	4	1	4	3	1
	●	●		●		●	4	2	2	3	1	2
	●	●				●	0			0		
	●	●				●	3	1	2	3	1	2
	●		●	●	●	●	2	1	1	2	1	1
	●		●	●		●	0			0		
	●		●		●	●	2	2	0	2	2	0
	●		●			●	1	1	0	1	1	0
	●			●	●	●	0			0		
	●			●		●	0			0		
	●				●	●	1	1	0	1	1	0
●					●	1	1	0	1	1	0	
平成22年度 新規受診者	／	●	●	●	●	●	13	6	7	12	5	7
	／	●	●	●		●	1	1	0	1	1	0
	／	●	●		●	●	0			0		
	／	●	●			●	0			0		
	／	●		●	●	●	1	0	1	1	0	1
	／	●		●		●	0			0		
	／	●			●	●	0			0		
	／	●				●	0			0		
平成23年度 新規受診者	／	／	●	●	●	●	11	4	7	11	4	7
	／	／	●	●		●	2	1	1	2	1	1
	／	／	●		●	●	0			0		
	／	／	●			●	0			0		
平成24年度 新規受診者	／	／	／	●	●	●	10	6	4	10	6	4
	／	／	／	●		●	0			0		
平成25年度 新規受診者	／	／	／	／	●	●	10	4	6	10	4	6
平成26年度 新規受診者	／	／	／	／	／	●	23	11	12	23	11	12
小計							259	148	111	238	131	107

分類	平成19 ~21年 度の受 診者※1	平成22 年度受 診	平成23 年度受 診	平成24 年度受 診	平成25 年度受 診	平成26 年度受 診	平成26年度受診者数							
							受診者			うち調査対象者				
							計	男性	女性	計	男性	女性		
平成19~21年 度の受診者※1	●	●	●	●	●		※2	24	10	14	22	9	13	
	●	●	●	●			※3	20	10	10	17	8	9	
	●	●	●			●		※4	6	3	3	6	3	3
	●	●	●					※5	26	15	11	23	12	11
	●	●		●		●		※6	4	2	2	2	0	2
	●	●		●				※7	6	4	2	6	4	2
	●	●				●		※8	2	2	0	2	2	0
	●	●						※9	53	32	21	44	24	20
	●		●	●		●		※10	1	0	1	1	0	1
	●		●	●				※11	1	1	0	0		
	●		●			●		※12	1	1	0	1	1	0
	●		●					※13	1	1	0	1	1	0
	●			●	●			※14	0			0		
	●			●				※15	1	0	1	1	0	1
	●					●		※16	1	1	0	1	1	0
	●							※17	290	145	145	237	106	131
	平成22年度 新規受診者	／	●	●	●	●		※18	2	1	1	2	1	1
／		●	●	●			※19	2	2	0	2	2	0	
／		●	●			●		※20	0			0		
／		●	●					※21	4	2	2	4	2	2
／		●		●		●		※22	1	0	1	1	0	1
／		●		●				※23	0			0		
／		●				●		※24	0			0		
／		●						※25	19	11	8	14	7	7
平成23年度 新規受診者	／		●	●	●		※26	4	3	1	4	3	1	
	／		●	●			※27	3	3	0	3	3	0	
	／		●			●		※28	0			0		
	／		●					※29	11	6	5	11	6	5
平成24年度 新規受診者	／			●	●		※30	1	0	1	1	0	1	
	／			●			※31	3	0	3	3	0	3	
平成25年度 新規受診者	／				●		※32	3	1	2	3	1	2	
小計								490	256	234	412	196	216	
合計								749	404	345	650	327	323	

※受診した年度にすべて●を記入

※平成27年3月31日現在

※1 平成19～21年度の受診者は、平成19～21年度の間に1度でも受診した者

※2 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22～26年度で26年度のみ受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※3 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22～24年度に受診し、並びに平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※4 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度、平成23年度及び平成25年度に受診し、並びに平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※5 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度及び平成23年度に受診し、並びに平成24～26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※6 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度、平成24年度及び平成25年度に受診し、並びに平成23年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※7 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度及び平成24年度に受診し、並びに平成23年度、平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※8 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度及び平成25年度に受診し、並びに平成23年度、平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※9 平成19～21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22～26年度で22年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※10 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成23～25年度に受診し、並びに平成22年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※11 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成23年度及び平成24年度に受診し、並びに平成22年度、平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※12 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成23年度及び平成25年度に受診し、並びに平成22年度、平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※13 平成19～21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22～26年度で23年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※14 平成19～21年度の間に1度でも受診し、且つ平成24年度及び平成25年度に受診し、並びに平成22年度、平成23年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※15 平成19～21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22～26年度で24年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※16 平成19～21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22～26年度で25年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※17 平成19～21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22～26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※18 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22～26年度で26年度のみ受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※19 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22～24年度に受診し、並びに平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※20 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22年度、平成23年度及び平成25年度に受診し、並びに平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※21 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22年度及び平成23年度に受診し、並びに平成24～26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※22 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22年度、平成24年度及び平成25年度に受診し、並びに平成23年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※23 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22年度及び平成24年度に受診し、並びに平成23年度、平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※24 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22年度及び平成25年度に受診し、並びに平成23年度、平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※25 平成19～21年度に1度も受診せず、且つ平成22～26年度で22年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※26 平成19～22年度に1度も受診せず、且つ平成23～26年度で26年度のみ受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※27 平成19～22年度に1度も受診せず、且つ平成23年度及び平成24年度に受診し、並びに平成25年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※28 平成19～22年度に1度も受診せず、且つ平成23年度及び平成25年度に受診し、並びに平成24年度及び平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※29 平成19～22年度に1度も受診せず、且つ平成23～26年度で23年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※30 平成19～23年度に1度も受診せず、且つ平成24～26年度で26年度のみ受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※31 平成19～23年度に1度も受診せず、且つ平成24～26年度で24年度のみ受診した者(問診のみの者を含む)

※32 平成19～24年度に1度も受診せず、且つ平成25年度に受診し、並びに平成26年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

表5 各年度の受診者数及び累計実人数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	累計延人数	累計実人数
受診者	279	428	405	365	307	282	260	259	2585	749
うち調査対象者	260	358	345	317	278	254	238	238	2288	650

※ 問診のみの者を除く。

表6 平成26年度に受診しなかった者のアンケート結果

表6-1 平成26年度未受診者^{※1}数

	受診者						うち調査対象者					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成26年度未受診者	96	100.0%	44	100.0%	52	100.0%	90	100.0%	39	100.0%	51	100.0%
うち回答者	65	67.7%	30	68.2%	35	67.3%	60	66.7%	26	66.7%	34	66.7%

※1 平成26年度未受診者は、平成22～25年度の間に1度でも受診し、平成26年度に受診しなかった者

※ 平成22～25年の間に1度でも受診し、平成26年度に受診しなかった者は200人。

うち、死亡者(21)・健康管理手帳取得者(13)・石綿新法認定者(1)・医療機関照会者(20)・既辞退者(49)を除きアンケートを送付。

表6-2 平成26年度に受診しなかった理由

	受診者(回答件数)						うち調査対象者(回答件数)					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
前回異常がなかったから	28	43.1%	14	46.7%	14	40.0%	27	45.0%	13	50.0%	14	41.2%
自覚症状(異常)がないから	18	27.7%	11	36.7%	7	20.0%	16	26.7%	9	34.6%	7	20.6%
忙しく時間がないから	15	23.1%	10	33.3%	5	14.3%	14	23.3%	9	34.6%	5	14.7%
住民健診で受けたから	3	4.6%	1	3.3%	2	5.7%	3	5.0%	1	3.8%	2	5.9%
職場健診を受けたから	3	4.6%	1	3.3%	2	5.7%	3	5.0%	1	3.8%	2	5.9%
人間ドックで受けたから	5	7.7%	4	13.3%	1	2.9%	5	8.3%	4	15.4%	1	2.9%
石綿関連疾患が判明し、治療中だから	1	1.5%	1	3.3%	0	0.0%	1	1.7%	1	3.8%	0	0.0%
石綿関連以外の他疾患が判明し、治療中だから	7	10.8%	3	10.0%	4	11.4%	7	11.7%	3	11.5%	4	11.8%
その他の理由	33	50.8%	12	40.0%	21	60.0%	30	50.0%	10	38.5%	20	58.8%
回答数合計	113		57		56		106		51		55	
回答者件数	65		30		35		60		26		34	

※アンケートは、複数回答可として実施

※%は、回答者件数に対する割合を示す。

A表:調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴分類	ばく露歴					小計		合計	
	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	計	うち女性	計	うち女性
ア	●					0		55	4
	●	●				0			
	●		●			0			
	●			●		0			
	●				●	34	3		
	●	●	●			0			
	●	●		●		0			
	●	●			●	11	0		
	●		●	●		0			
	●		●		●	2	1		
	●			●	●	3	0		
	●	●	●	●		0			
	●	●	●		●	2	0		
	●	●		●	●	2	0		
	●	●	●	●	●	0			
●	●	●	●	●	1	0			
イ		●				0		20	5
		●	●			0			
		●		●		0			
		●			●	13	2		
		●	●	●		0			
		●	●		●	1	1		
		●		●	●	4	2		
	●	●	●	●	2	0			
ウ			●			0		19	13
			●	●		0			
			●		●	13	10		
			●	●	●	6	3		
エ				●		0		10	3
				●	●	10	3		
オ					●	134	82	134	82
合計※	55	36	27	28	238	107	238	107	
うち女性※	4	5	15	8	107				

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 問診のみの者を除く。

B表：調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階層別の
クロス表

年齢階層	合計		ア. 主に直接職歴		イ. 主に間接職歴		ウ. 主に家庭内ばく露		エ. 主に立入・屋内環境ばく露		オ. その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	3	0							1	0	2	0
40～49歳	18	10	2	0	2	0			1	1	13	9
50～59歳	42	19	9	1	3	0	4	2	2	1	24	15
60～69歳	65	29	15	1	7	2	5	3	4	1	34	22
70～79歳	78	35	23	2	5	2	6	4	1	0	43	27
80～89歳	32	14	6	0	3	1	4	4	1	0	18	9
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	238	107	55	4	20	5	19	13	10	3	134	82

※平成27年3月31日現在
※問診のみの者を除く。

C表: 調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

C-1表: 胸部X線の画像所見について

	合計		ア.主に直接曝歴		イ.主に間接曝歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	238	107	55	4	20	5	19	13	10	3	134	82
胸部X線受診者	238	107	55	4	20	5	19	13	10	3	134	82
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	29 (5)	9 (1)	11 (2)	0	3 (1)	0	3	2	1	0	11 (2)	7 (1)
①胸水貯留	0											
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	27 (4)	8	11 (2)	0	3 (1)	0	3	2	1	0	9 (1)	6
③びまん性胸膜肥厚	0											
⑤肺野の間質影	2	0							1	0	1	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1 (1)	1 (1)									1 (1)	1 (1)
胸部X線未受診者	0											

※①～⑦のうち、重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲

※問診のみの者を除く。

C-2表:胸部CTの画像所見について

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	238	107	55	4	20	5	19	13	10	3	134	82
胸部CT受診者	238	107	55	4	20	5	19	13	10	3	134	82
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	66 (11)	20 (4)	21 (3)	0	7 (1)	1	10 (2)	6 (1)	2	0	26 (5)	13 (3)
①胸水貯留	0											
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	57 (9)	15 (3)	20 (3)	0	7 (1)	1	9 (2)	5 (1)	2	0	19 (3)	9 (2)
③びまん性胸膜肥厚	0											
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	1 (1)	0									1 (1)	0
⑤肺野の間質影	12	6	1	0	2	1	2	1	1	0	6	4
⑥円形無気肺	0											
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	1 (1)	1 (1)									1 (1)	1 (1)
⑧リンパ節の腫大	2	1	1	0	1	1						
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり※1	6 (1)	2	1	0	2	1	1 (1)	0	1	0	1	1
胸部CT未受診者	0	0										

※①～⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

⑤肺野の間質影の詳細分類(胸部CTの画像所見)

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
肺野の間質影実人数	12	6	1	0	2	1	2	1	1	0	6	4
胸膜下曲線様陰影	3	2	1	0	0		1	1	0		1	1
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	1	0	1	0								
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	2	2					1	1			1	1
小葉中心性粒状影	0											
すりガラス様陰影	2	1									2	1
網状影	6	2			2	1	1	0	1	0	2	1
蜂窩肺	0											
肺実質内蒂状影	1	1									1	1

※()は所見疑いを再掲

※一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

③びまん性胸膜肥厚の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜肥厚	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	0											
石綿の関連を疑う	0											
石綿の関連の可能性がある	0											
小計	0		0		0		0		0		0	
他の原因である可能性が高い	0											
合計	0		0		0		0		0		0	

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

⑤肺野の間質影	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	1	0	1	0								
石綿の関連を疑う	0											
石綿の関連の可能性がある	0											
小計	1	0	1	0	0		0		0		0	
他の原因である可能性が高い	11	6			2	1	2	1	1	0	6	4
合計	12	6	1	0	2	1	2	1	1	0	6	4

※()は所見疑いを再掲

C-3表: 調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関する
石綿関連所見が見られた者の年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①～⑧の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	0											
70～79歳	0											
80～89歳	0											
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	0		0		0		0		0		0	

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	3 (1)	1 (1)	1	0							2 (1)	1 (1)
60～69歳	14 (1)	3	4	0	2	0	3 (1)	1	1	0	4	2
70～79歳	23 (4)	3	12 (3)	0	3 (1)	0	3	1			5	2
80～89歳	17 (3)	8 (2)	3	0	2	1	3 (1)	3 (1)	1	0	8 (2)	4 (1)
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	57 (9)	15 (3)	20 (3)	0	7 (1)	1	9 (2)	5 (1)	2	0	19 (3)	9 (2)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	0											
70～79歳	0											
80～89歳	0											
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	0		0		0		0		0		0	

※()は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

年齢階層	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	0											
70～79歳	0											
80～89歳	1 (1)	0									1 (1)	0
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	1 (1)	0	0		0		0		0		1 (1)	0

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	3	2					1	0			2	2
70～79歳	6	2	1	0	1	0	1	1	0		3	1
80～89歳	3	2			1	1			1	0	1	1
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	12	6	1	0	2	1	2	1	1	0	6	4

※()は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

年齢階層	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	0											
70～79歳	0											
80～89歳	0											
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	0		0		0		0		0		0	

※()は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	1 (1)	1 (1)									1 (1)	1 (1)
70～79歳	0											
80～89歳	0											
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	1 (1)	1 (1)	0		0		0		0		1 (1)	1 (1)

※()は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	1	0	1	0								
60～69歳	0											
70～79歳	0											
80～89歳	1	1			1	1						
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	2	1	1	0	1	1	0		0		0	

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0											
40～49歳	0											
50～59歳	0											
60～69歳	1	0					1 (1)	0				
70～79歳	2	0	1	0	1	0						
80～89歳	3	2			1	1			1	0	1	1
90～99歳	0											
100歳以上	0											
合計	6	2	1	0	2	1	1	0	1	0	1	1

※()は所見疑いを再掲

※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

D表:調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の者の詳細

D-1表:ばく露歴分類が「オ(その他)」の居住開始時期(胸部CTを受診した者)

「オ(その他)」の調査対象者		居住開始時期															
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者	
実人数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
134	82	67	39	17	12	18	12	15	9	10	8	3	0	2	1	2	1

D-2表:調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表

「オ(その他)」の調査対象者		居住開始時期																
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者		
実数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	
「オ(その他)」の調査対象者	134	82	67	39	17	12	18	12	15	9	10	8	3	0	2	1	2	1
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	26 (5)	13 (3)	16 (3)	9 (2)	4 (1)	1	2	0	1	1	2 (1)	2 (1)	1	0	0		0	
①胸水貯留	0																	
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	19 (3)	9 (2)	10 (1)	6 (1)	4 (1)	1	2	0	1	1	1 (1)	1 (1)	1	0				
うち肺野の間質影もある者※1	1	1	1	1														
③びまん性胸膜肥厚	0																	
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	1 (1)	0	1 (1)	0														
⑤肺野の間質影	6	4	5	3							1	1						
⑥円形無気肺	0																	
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)														
⑧リンパ節の腫大	0																	

※胸部CTの画像所見を基に計上している。

※①～⑧は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※1 胸膜プラーク、うち肺野の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

D-3表:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係表

	プロット対象者数		プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜プラークあり	16	7	24	12
うち肺野の間質影も あり	1	1	1	1
胸膜プラーク以外の石綿関連所見あり	5	3	8	4
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	113	72	153	93
合 計	134	82	185	109

※胸部CTの画像所見を基としている。

※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットしている。

D-4表:調査対象者(平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者)に関する

ばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのプロットがある町名別一覧表
<横浜市>

	プロット数					
	胸膜プラークありの者のプロット数		うち肺野の間質影もある者のプロット数		全プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
豊岡町	1	0	0		6	3
佃野町	5	2	1	1	21	11
北寺尾	1	1	0		3	3
尻手	1	0	0		1	0
栄町通	1	0	0		3	1
朝日町	1	0	0		2	0
元宮	2	2	0		4	3
鶴見中央	9	4	0		64	47
岸谷	2	2	0		8	4
鶴見	1	1	0		2	2
その他	0				71	35
計	24	12	1	1	185	109

※胸部CTの画像所見を基としている。

※複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。

D 図：平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者で、ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図



第2期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成22・23・24・25年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者^{※1} 2人がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て、医療機関等に照会を行った。

また、平成22・23・24・25年度に石綿の健康リスク調査を受診したが医療が必要と判断されず、健康リスク調査とは別のきっかけ(平成23・24・25・26年度の石綿の健康リスク調査未受診^{※2})で、石綿関連疾患と診断されていないか、本人や家族に照会を行った。

照会を行った結果、肺がん3人、肺がん疑い1人、びまん性胸膜肥厚2人と診断されている。

このうち、平成26年度末現在、石綿救済制度で認定された者が1人(内訳:びまん性胸膜肥厚1人)、労災制度で認定された者が0人であったことが本人や家族への問い合わせにより確認された。

※1 平成22、23、24、25年度に1度でも石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者ただし、その後の医療の結果、石綿関連疾患と判断されなかった者は除く。

※2 平成23、24、25、26年度に1度でも石綿の健康リスク調査を受診しなかった者

表アー1:石綿関連疾患と診断された者の診断状況

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク調査が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	1	0									1	0
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0								
小計	2	0	1	0	0		0		0		1	0
リスク調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	3 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)								
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0								
小計	4 (1)	1 (1)	4 (1)	1 (1)	0		0		0		0	
合計												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	4 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)							1	0
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚	2	0	2	0								
合計	6 (1)	1 (1)	5 (1)	1 (1)	0		0		0		1	0

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ア-2:石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

	合計		ア.主に直接曝露				イ.主に間接曝露				ウ.主に家庭内ばく露				エ.主に立入・屋内環境ばく露				オ.その他			
	労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済			
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性		
リスク調査が発見の契機																						
a. 中皮腫																						
b. 肺がん																						
c. 石綿肺																						
d. 良性石綿胸水																						
e. びまん性胸膜肥厚			1	0			1	0														
小計	0		1	0	0		1	0	0		0		0		0		0		0			
リスク調査以外が発見の契機																						
a. 中皮腫																						
b. 肺がん																						
c. 石綿肺																						
d. 良性石綿胸水																						
e. びまん性胸膜肥厚																						
小計	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0			
合計																						
a. 中皮腫																						
b. 肺がん																						
c. 石綿肺																						
d. 良性石綿胸水																						
e. びまん性胸膜肥厚			1	0			1	0														
合計	0		1	0	0		1	0	0		0		0		0		0		0			

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表イ:石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

	合計		健康リスク調査		健康リスク調査以外		住民健診		職場健診		人間ドック		自覚症状		他疾患治療中		その他		不明	
	合計	うち女性	計	うち女性	小計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
	a. 中皮腫																			
b. 肺がん	4 (1)	1 (1)	1	0	3 (1)	1 (1)							1 (1)	1 (1)	1	0	1	0		
c. 石綿肺																				
d. 良性石綿胸水																				
e. びまん性胸膜肥厚	2	0	1	0	1	0							1	0						

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ウ:石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

年齢階層	合計		a. 中皮腫		b. 肺がん		その他石綿関連疾患	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満								
50~59歳								
60~69歳	2	0			1	0	1	0
70~79歳	3 (1)	1 (1)			2 (1)	1 (1)	1	0
80~89歳	1	0			1	0		
90歳以上								
合計	6 (1)	1 (1)			4 (1)	1 (1)	2	0

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

9 平成22～26年度報告書様式

表1 検査項目別人数

受診内容	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	830	50.5%	297	81.4%	119	35.3%	81	23.5%	74	24.7%	259	86.6%
問診+胸部X線のみ	643	39.1%	68	18.6%	188	55.8%	201	58.4%	186	62.0%	0	0.0%
問診+胸部CTのみ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
問診のみ	172	10.5%	0	0.0%	30	8.9%	62	18.0%	40	13.3%	40	13.4%
合計	1645	100.0%	365	100.0%	337	100.0%	344	100.0%	300	100.0%	299	100.0%

※平成27年3月31日現在

表2 年齢階層別人数

合計(男+女)	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	35	2.1%	9	2.5%	8	2.4%	8	2.3%	6	2.0%	4	1.3%
40～49歳	158	9.6%	38	10.4%	36	10.7%	32	9.3%	26	8.7%	26	8.7%
50～59歳	266	16.2%	59	16.2%	51	15.1%	56	16.3%	48	16.0%	52	17.4%
60～69歳	518	31.5%	118	32.3%	116	34.4%	111	32.3%	93	31.0%	80	26.8%
70～79歳	526	32.0%	120	32.9%	105	31.2%	108	31.4%	94	31.3%	99	33.1%
80～89歳	138	8.4%	21	5.8%	20	5.9%	28	8.1%	32	10.7%	37	12.4%
90～99歳	4	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1645	100.0%	365	100.0%	337	100.0%	344	100.0%	300	100.0%	299	100.0%

男	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	21	2.3%	5	2.4%	5	2.6%	4	2.1%	4	2.4%	3	1.8%
40～49歳	88	9.6%	21	10.0%	20	10.4%	18	9.6%	14	8.5%	15	9.1%
50～59歳	138	15.0%	29	13.8%	28	14.5%	31	16.5%	23	13.9%	27	16.4%
60～69歳	272	29.5%	65	31.0%	61	31.6%	54	28.7%	49	29.7%	43	26.1%
70～79歳	308	33.4%	75	35.7%	64	33.2%	60	31.9%	55	33.3%	54	32.7%
80～89歳	90	9.8%	15	7.1%	14	7.3%	20	10.6%	19	11.5%	22	13.3%
90～99歳	4	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%	1	0.6%	1	0.6%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	921	100.0%	210	100.0%	193	100.0%	188	100.0%	165	100.0%	165	100.0%

女	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	14	1.9%	4	2.6%	3	2.1%	4	2.6%	2	1.5%	1	0.7%
40～49歳	70	9.7%	17	11.0%	16	11.1%	14	9.0%	12	8.9%	11	8.2%
50～59歳	128	17.7%	30	19.4%	23	16.0%	25	16.0%	25	18.5%	25	18.7%
60～69歳	246	34.0%	53	34.2%	55	38.2%	57	36.5%	44	32.6%	37	27.6%
70～79歳	218	30.1%	45	29.0%	41	28.5%	48	30.8%	39	28.9%	45	33.6%
80～89歳	48	6.6%	6	3.9%	6	4.2%	8	5.1%	13	9.6%	15	11.2%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	724	100.0%	155	100.0%	144	100.0%	156	100.0%	135	100.0%	134	100.0%

※問診のみの者は含め、辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在

表3 指定医療機関別人数

合計(男+女)	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
神奈川予防医学協会	554	37.6%	118	32.3%	112	36.5%	104	36.9%	104	40.0%	116	44.8%
済生会横浜市東部病院	508	34.5%	130	35.6%	107	34.9%	101	35.8%	91	35.0%	79	30.5%
横浜労災病院	258	17.5%	67	18.4%	53	17.3%	51	18.1%	42	16.2%	45	17.4%
横浜市立大学附属病院	49	3.3%	11	3.0%	10	3.3%	10	3.5%	10	3.8%	8	3.1%
神奈川県立循環器呼吸器病センター	65	4.4%	21	5.8%	13	4.2%	11	3.9%	9	3.5%	11	4.2%
その他	39	2.6%	18	4.9%	12	3.9%	5	1.8%	4	1.5%	0	0.0%
合計	1473	100.0%	365	100.0%	307	100.0%	282	100.0%	260	100.0%	259	100.0%

男	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
神奈川予防医学協会	308	36.8%	69	32.9%	67	38.1%	55	34.8%	55	37.9%	62	41.9%
済生会横浜市東部病院	308	36.8%	75	35.7%	65	36.9%	62	39.2%	54	37.2%	52	35.1%
横浜労災病院	152	18.2%	40	19.0%	29	16.5%	30	19.0%	27	18.6%	26	17.6%
横浜市立大学附属病院	6	0.7%	2	1.0%	1	0.6%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.7%
神奈川県立循環器呼吸器病センター	40	4.8%	14	6.7%	7	4.0%	7	4.4%	5	3.4%	7	4.7%
その他	23	2.7%	10	4.8%	7	4.0%	3	1.9%	3	2.1%	0	0.0%
合計	837	100.0%	210	100.0%	176	100.0%	158	100.0%	145	100.0%	148	100.0%

女	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
神奈川予防医学協会	246	38.7%	49	31.6%	45	34.4%	49	39.5%	49	42.6%	54	48.6%
済生会横浜市東部病院	200	31.4%	55	35.5%	42	32.1%	39	31.5%	37	32.2%	27	24.3%
横浜労災病院	106	16.7%	27	17.4%	24	18.3%	21	16.9%	15	13.0%	19	17.1%
横浜市立大学附属病院	43	6.8%	9	5.8%	9	6.9%	9	7.3%	9	7.8%	7	6.3%
神奈川県立循環器呼吸器病センター	25	3.9%	7	4.5%	6	4.6%	4	3.2%	4	3.5%	4	3.6%
その他	16	2.5%	8	5.2%	5	3.8%	2	1.6%	1	0.9%	0	0.0%
合計	636	100.0%	155	100.0%	131	100.0%	124	100.0%	115	100.0%	111	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

※問診のみの者や辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在

表4 受診状況別人数

分類	平成19～21年度の受診者※1	平成22年度受診	平成23年度受診	平成24年度受診	平成25年度受診	平成26年度受診	受診者数					
							受診者			うち調査対象者		
							計	男性	女性	計	男性	女性
平成19～21年度の受診者※1	●	●	●	●	●	●	149	90	59	133	78	55
	●	●	●	●	●	-	24	10	14	22	9	13
	●	●	●	●	-	●	11	7	4	10	6	4
	●	●	●	●	-	-	20	10	10	17	8	9
	●	●	●	-	●	●	6	3	3	6	3	3
	●	●	●	-	●	-	6	3	3	6	3	3
	●	●	●	-	-	●	3	2	1	2	1	1
	●	●	●	-	-	-	26	15	11	23	12	11
	●	●	-	●	●	●	5	4	1	4	3	1
	●	●	-	●	●	-	4	2	2	2	0	2
	●	●	-	●	-	●	4	2	2	3	1	2
	●	●	-	●	-	-	6	4	2	6	4	2
	●	●	-	-	●	●	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	-	●	-	2	2	0	2	2	0
	●	●	-	-	-	●	3	1	2	3	1	2
	●	-	-	-	-	-	53	32	21	44	24	20
	●	-	●	●	●	●	2	1	1	2	1	1
	●	-	●	●	●	●	1	0	1	1	0	1
	●	-	●	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	1	1	0	0	0	0
	●	-	●	-	●	●	2	2	0	2	2	0
	●	-	●	-	-	-	1	1	0	1	1	0
	●	-	●	-	-	-	1	1	0	1	1	0
	●	-	-	●	●	●	0	0	0	0	0	0
	●	-	-	●	●	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	-	●	-	●	0	0	0	0	0	0
●	-	-	●	-	-	1	0	1	1	0	1	
●	-	-	-	●	●	1	1	0	1	1	0	
●	-	-	-	-	●	1	1	0	1	1	0	
●	-	-	-	-	-	290	145	145	237	106	131	
平成22年度新規受診者	-	●	●	●	●	●	13	6	7	12	5	7
	-	●	●	●	●	-	2	1	1	2	1	1
	-	●	●	●	-	●	1	1	0	1	1	0
	-	●	●	●	-	-	2	2	0	2	2	0
	-	●	●	-	●	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	-	●	-	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	-	-	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	-	-	-	4	2	2	4	2	2
	-	●	-	●	●	●	1	0	1	1	0	1
	-	●	-	●	-	-	1	0	1	1	0	1
	-	●	-	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	-	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	-	●	-	-	●	●	0	0	0	0	0	0
-	●	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	
-	●	-	-	-	-	19	11	8	14	7	7	
平成23年度新規受診者	-	-	●	●	●	●	11	4	7	11	4	7
	-	-	●	●	●	-	4	3	1	4	3	1
	-	-	●	●	-	●	2	1	1	2	1	1
	-	-	●	●	-	-	3	3	0	3	3	0
	-	-	●	-	●	●	0	0	0	0	0	0
	-	-	●	-	●	-	0	0	0	0	0	0
	-	-	●	-	-	●	0	0	0	0	0	0
-	-	-	●	●	-	11	6	5	11	6	5	
平成24年度新規受診者	-	-	-	●	●	●	10	6	4	10	6	4
	-	-	-	●	●	-	1	0	1	1	0	1
	-	-	-	●	-	●	0	0	0	0	0	0
平成25年度新規受診者	-	-	-	●	-	●	3	0	3	3	0	3
	-	-	-	-	●	●	10	4	6	10	4	6
平成26年度新規受診者	-	-	-	-	●	-	3	1	2	3	1	2
	-	-	-	-	-	●	23	11	12	23	11	12
合計							749	404	345	650	327	323

※受診した年度にすべて●を記入

※平成27年3月31日現在

※1 平成19～21年度の受診者は、平成19～21年度の間に1度でも受診した者

表5 各年度の受診者数及び累計実人数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	累計延人数	累計実人数
受診者	279	428	405	365	307	282	260	259	2585	749
うち調査対象者	260	358	345	317	278	254	238	238	2288	650

※ 問診のみの者を除く。

B表:調査対象者(平成元年以前に鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴分類	ばく露歴					累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	ア.直接 職歴あり	イ.間接 職歴あり	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ.立入・ 屋内環 境ばく 露あり	オ.その 他	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性
ア	●					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●		●			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●			●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●				●	58	4	185	14	45	3	38	3	36	3	32	2	34	3
	●	●	●			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●		●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●			●	19	0	58	0	15	0	12	0	10	0	10	0	11	0
	●		●	●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●		●		●	5	2	13	5	3	1	3	1	3	1	2	1	2	1
	●			●	●	5	0	19	0	6	0	4	0	3	0	3	0	3	0
	●	●	●	●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●	●		●	3	0	11	0	3	0	2	0	2	0	2	0	2	0
	●	●		●	●	2	0	10	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0
	●		●	●	●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
●	●	●	●	●	1	0	4	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	
イ		●				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		●	●			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		●		●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		●			●	25	4	62	7	15	3	12	1	10	0	12	1	13	2
		●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		●	●		●	4	3	8	7	3	3	3	2	1	1	0	0	1	1
ウ			●			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			●	●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			●	●	●	23	20	77	63	15	12	16	13	18	15	15	13	13	10
エ				●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				●	●	34	18	91	47	27	15	19	11	18	10	17	8	10	3
オ				●	216	131	722	431	166	99	154	89	136	81	132	80	134	82	
合計*	300	181	160	189	1325	413	192	1325	606	317	146	278	125	254	118	238	110	238	107
うち女性*	19	24	97	79	606														

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 問診のみの者を除く。

C表:調査対象者(平成元年以前に鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表

全体

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	28	11	8	4	7	3	5	3	5	1	3	0
40～49歳	122	62	33	16	29	14	23	11	19	11	18	10
50～59歳	213	98	54	27	42	19	37	15	38	18	42	19
60～69歳	431	213	102	50	96	47	88	46	80	41	65	29
70～79歳	416	180	100	43	87	37	77	35	74	30	78	35
80～89歳	113	42	20	6	17	5	23	8	21	9	32	14
90～99歳	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1325	606	317	146	278	125	254	118	238	110	238	107

ア.主に直接職歴

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	1	0	1								0	0
40～49歳	25	3	9	1	7	1	5	1	2		2	0
50～59歳	40	2	9		8		7		7	1	9	1
60～69歳	82	4	20		15	1	17	1	15	1	15	1
70～79歳	126	10	32	3	28	2	22	2	21	1	23	2
80～89歳	25	0	4		4		6		5		6	0
90～99歳	1	0							1		0	0
100歳以上	0	0									0	0
合計	300	19	75	4	62	4	57	4	51	3	55	4

イ.主に間接職歴

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	2	0			1				1			
40～49歳	6	0	1		1		1		1		2	
50～59歳	17	6	3	2	4	2	3	1	4	1	3	
60～69歳	38	8	9	4	9	1	8	1	5		7	2
70～79歳	19	5	6	1	3	1	2		3	1	5	2
80～89歳	16	5	4	1	3	1	3	1	3	1	3	1
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	98	24	23	8	21	5	17	3	17	3	20	5

ウ. 主に家庭内ばく露

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0										
40～49歳	5	5	2	2	1	1	1	1	1	1		
50～59歳	14	4	3	1	2		2		3	1	4	2
60～69歳	50	40	11	9	11	9	12	10	11	9	5	3
70～79歳	36	27	9	7	8	6	9	7	4	3	6	4
80～89歳	9	9	1	1			2	2	2	2	4	4
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	114	85	26	20	22	16	26	20	21	16	19	13

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	10	6	2	1	3	2	2	2	2	1	1	
40～49歳	4	3	1	1	1	1			1		1	1
50～59歳	20	15	7	5	4	3	4	3	3	3	2	1
60～69歳	23	9	6	3	4	2	4	2	5	1	4	1
70～79歳	26	13	7	4	6	3	6	3	6	3	1	
80～89歳	7	1	4	1	1		1				1	
90～99歳	1	0					1					
100歳以上	0	0										
合計	91	47	27	15	19	11	18	10	17	8	10	3

オ. その他

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	15	5	5	3	3	1	3	1	2		2	
40～49歳	82	51	20	12	19	11	16	9	14	10	13	9
50～59歳	122	71	32	19	24	14	21	11	21	12	24	15
60～69歳	238	152	56	34	57	34	47	32	44	30	34	22
70～79歳	209	125	46	28	42	25	38	23	40	22	43	27
80～89歳	56	27	7	3	9	4	11	5	11	6	18	9
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	722	431	166	99	154	89	136	81	132	80	134	82

※平成27年3月31日現在
 ※問診のみの者を除く。

D表:調査対象者(平成元年以前に鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見

D-1表:胸部X線の画像所見について
全体

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	413	192	1328	607	320	147	278	125	254	118	238	110	238	107
胸部X線受診者	413	192	1328	607	320	147	278	125	254	118	238	110	238	107
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	64 (9)	18 (4)	168 (23)	47 (6)	45 (3)	10	37 (6)	12 (2)	28 (3)	8 (1)	29 (6)	8 (2)	29 (5)	9 (1)
①胸水貯留	2	0	2	0	0		2	0	0		0		0	
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	53 (6)	16 (2)	152 (17)	45 (4)	40 (2)	10	31 (4)	12 (2)	28 (3)	8 (1)	26 (4)	7 (1)	27 (4)	8
③びまん性胸膜肥厚	5	0	12	0	3	0	4	0	2	0	3	0	0	
⑤肺野の間質影	5	0	12 (3)	0	3	0	2 (1)	0	2 (1)	0	3 (1)	0	2	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	2 (2)	1 (1)	0	1 (1)	0	0		2 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
胸部X線未受診者	0		0		0		0		0		0		0	

ア.主に直接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	93	6	302	19	77	4	62	4	57	4	51	3	55	4
胸部X線受診者	93	6	302	19	77	4	62	4	57	4	51	3	55	4
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	26 (2)	2	64 (2)	4	19	2	14	1	11	1	9	0	11 (2)	0
①胸水貯留	1	0	1	0			1	0						
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	23 (2)	2	59 (2)	4	18	2	10	1	11	1	9	0	11 (2)	0
③びまん性胸膜肥厚	3	0	7	0	2	0	3	0	1	0	1	0		
⑤肺野の間質影	0		3 (3)	0			1 (1)	0	1 (1)	0	1 (1)	0		
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0		1 (1)	0			1 (1)	0						
胸部X線未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

D-1表:胸部X線の画像所見について
全体

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	15.5%	12.7%	14.1%	13.3%	11.0%	12.2%	12.2%
①胸水貯留	0.5%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	12.8%	11.4%	12.5%	11.2%	11.0%	10.9%	11.3%
③びまん性胸膜 肥厚	1.2%	0.9%	0.9%	1.4%	0.8%	1.3%	0.0%
⑤肺野の間質影	1.2%	0.8%	0.8%	0.7%	0.8%	1.3%	0.8%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.7%	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%	0.8%	0.4%

ア. 主に直接職歴

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	28.0%	21.2%	24.7%	22.6%	19.3%	17.6%	20.0%
①胸水貯留	1.1%	0.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	24.7%	19.5%	23.4%	16.1%	19.3%	17.6%	20.0%
③びまん性胸膜 肥厚	3.2%	2.3%	2.6%	4.8%	1.8%	2.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	0.0%	1.0%	0.0%	1.6%	1.8%	2.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%

イ. 主に間接経歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	35	9	98	24	23	8	21	5	17	3	17	3	20	5
胸部X線受診者	35	9	98	24	23	8	21	5	17	3	17	3	20	5
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	9 (1)	0	22 (5)	0	7 (1)	0	4 (1)	0	4 (1)	0	4 (1)	0	3 (1)	0
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	8 (1)		21 (5)	0	7 (1)	0	4 (1)	0	4 (1)	0	3 (1)	0	3 (1)	0
③びまん性胸膜肥厚	1		1	0							1	0		
⑤肺野の間質影	1		1	0							1	0		
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	0		0											
胸部X線未受診者	0		0		0		0		0		0		0	

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	35	28	114	85	26	20	22	16	26	20	21	16	19	13
胸部X線受診者	35	28	114	85	26	20	22	16	26	20	21	16	19	13
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	4	3	11	9	2	2	2	2	2	2	2	1	3	2
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	4	3	11	9	2	2	2	2	2	2	2	1	3	2
③びまん性胸膜肥厚	0		0											
⑤肺野の間質影	0		0											
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	0		0											
胸部X線未受診者	0		0		0		0		0		0		0	

イ. 主に間接職歴

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	25.7%	22.4%	30.4%	19.0%	23.5%	23.5%	15.0%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	22.9%	21.4%	30.4%	19.0%	23.5%	17.6%	15.0%
③びまん性胸膜 肥厚	2.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%
⑤肺野の間質影	2.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	11.4%	9.6%	7.7%	9.1%	7.7%	9.5%	15.8%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	11.4%	9.6%	7.7%	9.1%	7.7%	9.5%	15.8%
③びまん性胸膜 肥厚	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	34	18	91	47	27	15	19	11	18	10	17	8	10	3
胸部×線受診者	34	18	91	47	27	15	19	11	18	10	17	8	10	3
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	4	1	12	2	4	1	3	1	2	0	2	0	1	0
①胸水貯留			0											
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	3	1	9	2	2	1	2	1	2	0	2	0	1	0
③びまん性胸膜肥厚	1	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	0		
⑤肺野の間質影	2	0	6	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)			0											
胸部×線未受診者	0		0		0		0		0		0		0	

オ. その他

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	216	131	723	432	167	100	154	89	136	81	132	80	134	82
胸部×線受診者	216	131	723	432	167	100	154	89	136	81	132	80	134	82
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	21 (6)	12 (4)	59 (14)	32 (6)	13 (2)	5	14 (3)	8 (2)	9 (2)	5 (1)	12 (5)	7 (2)	11 (2)	7 (1)
①胸水貯留	1		1	0			1	0						
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	15 (3)	10 (2)	52 (10)	30 (4)	11 (1)	5	13 (3)	8 (2)	9 (2)	5 (1)	10 (3)	6 (1)	9 (1)	6
③びまん性胸膜肥厚	0		0											
⑤肺野の間質影	2		2	0	1	0							1	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	3 (3)	2 (2)	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0					2 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
胸部×線未受診者	0		0		0		0		0		0		0	

※①～⑦のうち、重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲

※問診のみの者を除く。

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	11.8%	13.2%	14.8%	15.8%	11.1%	11.8%	10.0%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜ブランク (胸膜肥厚斑)	8.8%	9.9%	7.4%	10.5%	11.1%	11.8%	10.0%
③びまん性胸膜 肥厚	2.9%	4.4%	3.7%	5.3%	5.6%	5.9%	0.0%
⑤肺野の間質影	5.9%	6.6%	7.4%	5.3%	5.6%	5.9%	10.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

オ. その他

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部X線受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	9.7%	8.2%	7.8%	9.1%	6.6%	9.1%	8.2%
①胸水貯留	0.5%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜ブランク (胸膜肥厚斑)	6.9%	7.2%	6.6%	8.4%	6.6%	7.6%	6.7%
③びまん性胸膜 肥厚	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	0.9%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	1.4%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	1.5%	0.7%

D表: 調査対象者(平成元年以前に鶴見区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-2表: 胸部CTの画像所見について
全体

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	413	192	1328	607	320	147	278	125	254	118	238	110	238	107
胸部CT受診者	413	192	813	343	320	147	112	38	75	28	68	23	238	107
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	121 (16)	36 (7)	345 (52)	101 (17)	99 (19)	27 (4)	74 (12)	23 (4)	54 (6)	18 (3)	52 (4)	13 (2)	66 (11)	20 (4)
①胸水貯留	1	0	1	0	1	0	0		0		0		0	
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	101 (13)	30 (6)	314 (45)	88 (15)	85 (16)	24 (4)	68 (10)	20 (3)	54 (6)	16 (3)	50 (4)	13 (2)	57 (9)	15 (3)
③びまん性胸膜肥厚	5	0	11	0	3	0	4	0	1	0	3	0	0	
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	1 (1)	0	1 (1)	0	0		0		0		0		1 (1)	0
⑤肺野の間質影	23	8	49 (2)	17	19 (1)	4	11 (1)	5	3	1	4	1	12	6
⑥円形無気肺	2	0	6	0	2	0	2	0	1	0	1	0	0	
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	2 (2)	2 (2)	0	1 (1)	0	0		1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
⑧リンパ節の腫大	2	1	2	1	0		0		0		0		2	1
②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり*1	9 (1)	3	25 (3)	7	8 (1)	1	6 (1)	2	3	1	2	1	6 (1)	2
胸部CT未受診者	0	0	515	276	0	0	166	99	179	90	170	87	0	0

D-2表:胸部CTの画像所見について
全体

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	29.3%	42.4%	30.9%	66.1%	72.0%	76.5%	27.7%
①胸水貯留	0.2%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	24.5%	38.6%	26.6%	60.7%	72.0%	73.5%	23.9%
③びまん性胸膜 肥厚	1.2%	1.4%	0.9%	3.6%	1.3%	4.4%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
⑤肺野の間質影	5.6%	6.0%	5.9%	9.8%	4.0%	5.9%	5.0%
⑥円形無気肺	0.5%	0.7%	0.6%	1.8%	1.3%	1.5%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.7%	0.8%	0.6%	0.9%	0.0%	1.5%	0.4%
⑧リンパ節の腫 大	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%

ア. 主に直接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	93	6	302	19	77	4	62	4	57	4	51	3	55	4
胸部CT受診者	93	6	204	12	77	4	31	2	20	1	21	1	55	4
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	41 (4)	2	114 (13)	4	34 (6)	2	23 (2)	1	17 (1)	1	19 (1)	0	21 (3)	0
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	38 (4)	2	109 (11)	4	32 (5)	2	22 (1)	1	17 (1)	1	18 (1)	0	20 (3)	0
③びまん性胸膜肥厚	3		6	0	2		3	0			1	0		
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0		0											
⑤肺野の間質影	5	1	15 (1)	3	8 (1)	1	3	1	2	1	1	0	1	0
⑥円形無気肺	0		1	0			1	0						
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	0		1 (1)	0			1 (1)	0						
⑧リンパ節の腫大	1	0	1	0			0						1	0
②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり*1	4	1	12 (1)	3	6 (1)	1	3	1	2	1			1	0
胸部CT未受診者	0		98	7	0		31	2	37	3	30	2	0	

ア. 主に直接職歴

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	44.1%	55.9%	44.2%	74.2%	85.0%	90.5%	38.2%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	40.9%	53.4%	41.6%	71.0%	85.0%	85.7%	36.4%
③びまん性胸膜 肥厚	3.2%	2.9%	2.6%	9.7%	0.0%	4.8%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	5.4%	7.4%	10.4%	9.7%	10.0%	4.8%	1.8%
⑥円形無気肺	0.0%	0.5%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.5%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧リンパ節の腫 大	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%

イ. 主に間接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	35	9	98	24	23	8	21	5	17	3	17	3	20	5
胸部CT受診者	35	9	68	16	23	8	11	1	7	1	7	1	20	5
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	16 (1)	2	39 (2)	6	12	2	6	1	7 (1)	1	7	1	7 (1)	1
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	14 (1)	2	36 (2)	6	11	2	5	1	7 (1)	1	6	1	7 (1)	1
③びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0							1	0		
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0		0											
⑤肺野の間質影	3	1	4	1			1	0			1	0	2	1
⑥円形無気肺	1	0	1	0	1	0								
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0		0											
⑧リンパ節の腫大	1	1	1	1									1	1
②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり*1	2	1	2	1									2	1
胸部CT未受診者	0		30	8	0		10	4	10	2	10	2	0	

イ. 主に間接職歴

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	45.7%	57.4%	52.2%	54.5%	100.0%	100.0%	35.0%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	40.0%	52.9%	47.8%	45.5%	100.0%	85.7%	35.0%
③びまん性胸膜 肥厚	2.9%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	8.6%	5.9%	0.0%	9.1%	0.0%	14.3%	10.0%
⑥円形無気肺	2.9%	1.5%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧リンパ節の腫 大	2.9%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	35	28	114	85	26	20	22	16	26	20	21	16	19	13
胸部CT受診者	35	28	72	51	26	20	11	8	9	6	7	4	19	13
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	14 (3)	10 (2)	40 (4)	24 (2)	8	5	8 (1)	5	8 (1)	5 (1)	6	3	10 (2)	6 (1)
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	12 (3)	8 (2)	38 (4)	22 (2)	8	5	7 (1)	4	8 (1)	5 (1)	6	3	9 (2)	5 (1)
③びまん性胸膜肥厚	0		0											
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0		0											
⑤肺野の間質影	3	2	6 (1)	3	1	0	3 (1)	2					2	1
⑥円形無気肺	0		0											
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	0		0											
⑧リンパ節の腫大	0		0											
②胸膜ブランクかつ⑤肺野の間質影あり*1	1 (1)	0	4 (2)	1	1	0	2 (1)	1					1 (1)	0
胸部CT未受診者	0		42	34	0		11	8	17	14	14	12	0	

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	40.0%	55.6%	30.8%	72.7%	88.9%	85.7%	52.6%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	34.3%	52.8%	30.8%	63.6%	88.9%	85.7%	47.4%
③びまん性胸膜 肥厚	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	8.6%	8.3%	3.8%	27.3%	0.0%	0.0%	10.5%
⑥円形無気肺	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧リンパ節の腫 大	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数		累計症人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	34	18	91	47	27	15	19	11	18	10	17	8	10	3
胸部CT受診者	34	18	56	25	27	15	8	4	5	2	6	1	10	3
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	6	2	20 (1)	6	6 (1)	2	5	2	4	1	3	1	2	0
①胸水貯留	0		0											
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	5	2	19 (1)	6	5 (1)	2	5	2	4	1	3	1	2	0
③びまん性胸膜肥厚	1	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	0		
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0		0											
⑤肺野の間質影	2	0	6	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0
⑥円形無気肺	1	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	0		
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	0		0											
⑧リンパ節の腫大	0		0											
②胸膜ブランクかつ⑤肺野の間質影あり*1	1	0	5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
胸部CT未受診者	0		35	22	0		11	7	13	8	11	7	0	

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	17.6%	35.7%	22.2%	62.5%	80.0%	50.0%	20.0%
①胸水貯留	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	14.7%	33.9%	18.5%	62.5%	80.0%	50.0%	20.0%
③びまん性胸膜 肥厚	2.9%	7.1%	3.7%	12.5%	20.0%	16.7%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤肺野の間質影	5.9%	10.7%	7.4%	12.5%	20.0%	16.7%	10.0%
⑥円形無気肺	2.9%	7.1%	3.7%	12.5%	20.0%	16.7%	0.0%
⑦肺野の腫瘤状 陰影(肺がん等)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧リンパ節の腫 大	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

オ. その他

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	216	131	723	432	167	100	154	89	136	81	132	80	134	82
胸部CT受診者	216	131	413	239	167	100	51	23	34	18	27	16	134	82
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	44 (8)	20 (5)	132 (32)	59 (15)	39 (12)	16 (4)	32 (9)	14 (4)	18 (3)	8 (2)	17 (3)	8 (2)	26 (5)	13 (3)
①胸水貯留	1	0	1	0	1	0								
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	32 (5)	16 (4)	112 (27)	50 (13)	29 (10)	13 (4)	29 (8)	12 (3)	18 (3)	8 (2)	17 (3)	8 (2)	19 (3)	9 (2)
③びまん性胸膜肥厚	0		0											
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	1 (1)	0	1 (1)	0									1 (1)	0
⑤肺野の間質影	10	4	18	10	8	3	3	2			1	1	6	4
⑥円形無気肺	0		0											
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	3 (3)	2 (2)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0					1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
⑧リンパ節の腫大	0		0											
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり※1	1	1	2	2							1	1	1	1
胸部CT未受診者	0		313	193	0		103	66	102	63	108	64	0	

※①～⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

オ. その他

	累計実人数	累計延人数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率	有所見率
胸部CT受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
石綿関連所見 (疑いを含む) 実人数	20.4%	32.0%	23.4%	62.7%	52.9%	63.0%	19.4%
①胸水貯留	0.5%	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	14.8%	27.1%	17.4%	56.9%	52.9%	63.0%	14.2%
③びまん性胸膜 肥厚	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
⑤肺野の間質影	4.6%	4.4%	4.8%	5.9%	0.0%	3.7%	4.5%
⑥円形無気肺	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦肺野の腫瘍状 陰影(肺がん等)	1.4%	1.0%	1.2%	0.0%	0.0%	3.7%	0.7%
⑧リンパ節の腫 大	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0						0						
肺がん	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

オ. その他

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	1	1	0	0	0	0	1	1				0						
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0				0						
	計	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	1	1	0	0	0	0	1	1				0						
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0				0						
	計	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平成26年度 横浜市における第2期石綿の健康リスク調査問診票

※太枠のみ記載して下さい。

環境ID -

フリガナ		生年月日	大・昭・平 年 月 日 (歳)
氏名			
現住所	〒 -	性別	男・女
		電話番号	() -
		携帯電話番号	() -
現住所と郵便物送付先が異なる場合、下記に記載してください。同じ場合は、同上と記載してください。			
郵便物送付先			

あてはまる□に印をつけてください。

1. この健康リスク調査を受ける理由は何ですか。

- (1) 自分が石綿を扱う会社に勤務しており、直接石綿を扱う作業を行っていた。
 (2) 自分が石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿を扱う作業はしていない。
 (事務や経理などの石綿を扱わない作業を担当していた。)
 (3) 家族が石綿を扱う仕事や日曜大工をしていた。
 (4) 石綿取扱施設や吹き付け石綿のある倉庫等への立入経験がある。
 (5) 石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。
 (6) その他(他に受診理由があれば記載してください。)

()

2. 現在までに、肺・呼吸器の病気にかかったことがありますか。

- (1) ある
- ①いつ頃から()
 ②治療した病院名()
 ③病名にチェックしてください。
- 1 肺結核 4 慢性気管支炎 7 肺気腫 10 その他の呼吸器の病気()
 2 結核性胸膜炎 5 じん肺(石綿肺) 8 原因不明の胸膜炎
 3 肺がん 6 間質性肺炎(肺線維症) 9 原因不明の胸水
- (2) 以前にあったが、今は治っている。
- ①いつから、いつまで()
 ②治療した病院名()
 ③病名にチェックしてください。
- 1 肺結核 4 慢性気管支炎 7 肺気腫 10 その他の呼吸器の病気()
 2 結核性胸膜炎 5 じん肺(石綿肺) 8 原因不明の胸膜炎
 3 肺がん 6 間質性肺炎(肺線維症) 9 原因不明の胸水

(3) なし

3. 現在、肺・呼吸器に関して何か症状がありますか。

- (1) ある
- ①いつ頃から()
 ②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())

(2) なし

4. 現在、肺・呼吸器以外の病気で病院へ通院していますか。

(1) いる

①病名	(例)高血圧		
②病院名	(例)石綿診療所		
③通院科名	(例)内科		
④主治医名	(例)横浜太郎先生		
⑤通院頻度	(例)月2回		

(2) いない

5. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。

(1) ある

- ①誰が()
 ②どのような病気(中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他()
 ③いつ頃から()
 ④通院していた病院名()

(2) なし

(3) わからない()

6. 喫煙の有無

(1) 現在、毎日吸っている。

- ① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(2) 過去に吸っていた。

- ① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(3) 普段は吸わないが稀に吸うことがある。

- ① ひと月に 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(4) 吸わない。

(5) 同居者に吸っている方がいる。誰が吸っておられますか()

7. 胸部X線検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()
 (1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

胸部CT検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()
 (1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

8. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかることがあれば具体的に記入してください。

問診日

問診者

9. 本人の居住歴（出生から現在までの居住歴）を記載してください。

※実際に住んでいた場所を、県〇市〇町〇番地まで詳しく記載してください。

※場所が具体的に分からない場合については、分かる範囲で記載してください。

例えば、過去に、〇〇県〇〇市△△町〇ー〇に居住していたが、〇〇市までしか分からなかった場合などは、住所が分かるような地理的な情報は積極的に記載してください。（住所は〇〇市までしか分からないが、家は●●小学校の北側で■■川の真横にあった。また、△△郵便局が真横にあった。等）

居住した時期		住所	備考
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月		

10. 本人の通学歴を記載してください。

※学校の所在地は、出来る限り、〇県〇市〇町〇番地〇まで詳しく記載して下さい。

通学した時期		学校名	所在地	備考
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月	昭和・平成 年 月			

11. 本人の職歴を記載してください。

学生時代のアルバイトの短期間の職歴なども含めて、職歴が「あり」もしくは「なし」に○を付けてください。

職業歴	あり ・ なし	備考
-----	---------	----

●職業歴が「あり」の場合は、下記に職歴を、学生時代のアルバイトなどの仕事も含めて記載してください。
 ※企業名は覚えているが所在地を覚えていない場合、企業名の所在地について、○○市等分かる範囲の住所を記載してください。
 ※仕事の内容で石綿を使っていないことが明らかであると考えられる場合、「仕事の内容」欄に、『石綿不使用であるが、仕事の内容は○○』と記載してください。

従事した時期 昭和・平成 年 月 - 年 月	企業名 所在地 ○○建設 ○県○市○町○番地○	仕事の内容	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
				① 業種	② 内容	③ 取扱材料	④ 近傍作業	⑤ 出入場所	⑥ 吹付部屋	⑦ 労災認定
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
昭和・平成 年 月 - 年 月										
石綿に関して通算 年 月										

12. 家族の職歴を記載してください。

自分が家族と同居していた時、自分以外の家族の内の誰かが職についておられ、石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記載をお願いします。
 ※石綿を取り扱って「いない」ことが、明らかである場合の記載は不要です。
 ※家族の職業歴があり、会社名は分かるが、仕事の内容まで把握できていない場合については、「仕事の内容」欄に「職務内容が不明」と記載してください。

続柄	同居していた期間 昭和・平成 年 月 - 年 月	会社名 所在地 ○○建設 ○県○市○町○番地○	仕事の内容	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
					① 業種	② 内容	③ 取扱材料	④ 近傍作業	⑤ 出入場所	⑥ 吹付部屋	⑦ 労災認定
※ 仕事で石綿を取り扱っていないことが、明らかである場合の記載は不要です。											
(例)父	昭和・平成 年 月 - 年 月	○○建設 ○県○市○町○番地○	石綿吹き付け作業								
	昭和・平成 年 月 - 年 月										
	昭和・平成 年 月 - 年 月										
	昭和・平成 年 月 - 年 月										
	昭和・平成 年 月 - 年 月										
	昭和・平成 年 月 - 年 月										
					続柄 石綿に関して通算 年 月						
					続柄 石綿に関して通算 年 月						

受診者の家庭生活等について記入願います。(複数回答可)

- | | | | |
|---|----------|--------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 1. 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 2. 家族が石綿関連の仕事についており、
道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 3. 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 4. 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名) | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 5. 造船所の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名) | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 6. 建築材料の置場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名) | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 7. 自動車修理工場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名) | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 8. 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名) | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 9. 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある | 年～
年～ | 年(通算
年(通算 | 年)
年) |
| <input type="checkbox"/> 10. いずれもない | | | |
| <input type="checkbox"/> 11. わからない | | | |

職歴に関するチェック項目

【①業種】

- | | |
|---|--|
| 1 鉱業 | 4 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 11 <input type="checkbox"/> 石綿鉱業 | 41 <input type="checkbox"/> 配管・配線取扱い業 |
| 12 <input type="checkbox"/> その他の鉱業 | 42 <input type="checkbox"/> 電気業 |
| 2 建設業 | 43 <input type="checkbox"/> ガス供給業 |
| 21 <input type="checkbox"/> 石綿含有製品を取り扱う作業 | 44 <input type="checkbox"/> 熱供給業 |
| 22 <input type="checkbox"/> 石綿含有製品の近傍で行うその他の作業 | 45 <input type="checkbox"/> 水道業 |
| 23 <input type="checkbox"/> その他の作業 | 5 運輸業 |
| 3 製造業 | 51 <input type="checkbox"/> 鉄道業 |
| 30 石綿製品製造業 | 52 <input type="checkbox"/> 道路貨物運送業 |
| 31 <input type="checkbox"/> 清酒製造業 | 53 <input type="checkbox"/> 水運業 |
| 32 <input type="checkbox"/> 化学工業 | 54 <input type="checkbox"/> 倉庫業 |
| 33 <input type="checkbox"/> 石油製品・石炭製品製造業 | 55 <input type="checkbox"/> 運輸に附帯するサービス業 |
| 34 窯業・土石製品製造業 | 6 医療・福祉 |
| 341 <input type="checkbox"/> ガラス・同製品製造業 | 61 <input type="checkbox"/> 医療業 |
| 342 <input type="checkbox"/> セメント・同製品製造業 | 7 サービス業 |
| 343 <input type="checkbox"/> 建設用粘土製品製造業(陶磁器製を除く) | 71 <input type="checkbox"/> 廃棄物処理業 |
| 344 <input type="checkbox"/> 陶磁器・同関連製品製造業 | 72 <input type="checkbox"/> 自動車整備業 |
| 35 <input type="checkbox"/> 鉄鋼業 | 73 <input type="checkbox"/> 機械等修理業 |
| 36 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業
(銅・アルミニウム・鉛などの板・合金などを製造) | 74 <input type="checkbox"/> その他のサービス業 |
| 37 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 | 8 <input type="checkbox"/> 解体業 |
| 38 <input type="checkbox"/> 一般・輸送用機械器具製造業 | 9 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) |
| 39 <input type="checkbox"/> 造船業 | 10 <input type="checkbox"/> 不明 |
| 310 <input type="checkbox"/> 食料品製造業 | 11 <input type="checkbox"/> なし |
| 311 <input type="checkbox"/> 繊維工業 | |
| 312 <input type="checkbox"/> その他の製造業 | |

【②仕事内容】

- | | |
|---|--|
| 1 <input type="checkbox"/> 石綿鉱山での作業、石綿製品の製造に関わる作業 | 19 <input type="checkbox"/> レンガ・陶磁器・セメント製品製造に関わる作業 |
| 2 <input type="checkbox"/> 石綿や石綿含有岩綿等の吹きつけ・貼りつけ等作業 | 20 <input type="checkbox"/> 吹きつけ石綿のある部屋・建物・倉庫等での作業
(教員 その他) |
| 3 <input type="checkbox"/> 石綿原綿または石綿製品の運搬・倉庫内作業 | 21 <input type="checkbox"/> エレベーター製造または保守に関わる作業 |
| 4 <input type="checkbox"/> 配管・断熱・保温・ボイラー・築炉関連作業 | 22 <input type="checkbox"/> ランドリー・クリーニングに関わる作業 |
| 5 <input type="checkbox"/> 造船所内の作業(造船所における事務職含めた全職種) | 23 <input type="checkbox"/> ガスマスクの製造に関わる作業 |
| 6 <input type="checkbox"/> 船に乗り込んで行う作業(船員 その他) | 24 <input type="checkbox"/> 上下水道に関わる作業 |
| 7 <input type="checkbox"/> 建築現場の作業(建築現場における事務職含めた全職種) | 25 <input type="checkbox"/> ゴム・タイヤの製造に関わる作業 |
| 8 <input type="checkbox"/> 解体作業(建築物、工作物、石綿含有製品等) | 26 <input type="checkbox"/> 道路建設・補修等に関わる作業 |
| 9 <input type="checkbox"/> 港湾での荷役作業 | 27 <input type="checkbox"/> 映画放送舞台に関わる作業 |
| 10 <input type="checkbox"/> 発電所・変電所・その他電気設備での作業 | 28 <input type="checkbox"/> 農業、パーミキュライト等を扱う作業 |
| 11 <input type="checkbox"/> 鉄鋼所または鉄鋼製品製造に関わる作業 | 29 <input type="checkbox"/> 酒類製造に関わる作業 |
| 12 <input type="checkbox"/> 耐熱(耐火)服や耐火手袋等を使用する作業 | 30 <input type="checkbox"/> 消防に関わる作業 |
| 13 <input type="checkbox"/> 自動車・鉄道車両等を製造・整備・修理・解体する作業 | 31 <input type="checkbox"/> 歯科技工に関わる作業 |
| 14 <input type="checkbox"/> 鉄道等の運行に関わる作業 | 32 <input type="checkbox"/> 金庫の製造・解体に関わる作業 |
| 15 <input type="checkbox"/> ガラス製品製造に関わる作業 | 33 <input type="checkbox"/> その他の石綿に関連する作業 |
| 16 <input type="checkbox"/> 石油精製工場、化学工場内の精製・製造作業や
配管修理等の作業 | 34 <input type="checkbox"/> タルク等石綿含有物を使用する作業 |
| 17 <input type="checkbox"/> 清掃工場または廃棄物の収集・運搬・中間処理・処分の作業 | 35 <input type="checkbox"/> いずれもない |
| 18 <input type="checkbox"/> 電気製品・産業用機械の製造・修理に関わる作業 | 36 <input type="checkbox"/> 不明(忘れた・覚えていない) |

【③仕事で取り扱った材料・製品】

- 1 石綿原綿(わた・繊維)
- 2 石綿吹きつけ材
- 3 石綿フェルト
- 4 石綿保温材・煙突材
- 5 石綿含有屋根材、スレート
- 6 石綿紙
- 7 石綿セメント管・石綿パイプ
- 8 石綿含有ボード(外壁材・内装材)
- 9 石綿パッキング・ガスケット
- 10 石綿織物・布・ひも・テープ・リボンなど
- 11 石綿含有塗料、石綿含有シーリング材、石綿含有接着剤
- 12 石綿含有摩擦材(ブレーキパッドなど)
- 13 その他の石綿製品
- 14 いずれもない
- 15 わからない

【④職場のそばでの作業の有無】

- 1 石綿含有製品(チューブ・パイプ・板・ボール紙・断熱材など)を切断、取り付け、取り外したりする
- 2 溶接
- 3 支柱・隔壁・ガード(garder)に耐火塗装をおこなったり、はがしたりする。
- 4 その他
- 5 不明
- 6 なし

【⑤仕事で頻繁に出入りしていた場所】

- 1 倉庫、車庫
- 2 部材置き場 (どこの)
- 3 配管・配線の現場 (どこの)
- 4 船体 (どこの)
- 5 その他()
- 6 不明
- 7 なし

【⑥職場に吹き付け石綿の部屋の有無】

- 1 ある
- 2 ない
- 3 不明

【⑦会社で労災認定の有無】(ある場合は認定年月日)

- 1 ある(認定年月日 年 月 日)
- 2 ない
- 3 不明

横浜市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査 受診券（控）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 下記の方は、健康リスク調査事業に同意されましたので、よろしくご高診ください。
 なお、検査項目は下記の○印を付けた項目となっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

No.				
ふりがな				
氏名	(男・女)	生年月日	T・S	年 月 日
住所	横浜市 区 電話			

《検査項目》 1. 胸部X線検査 (P→A 1枚)

2. 胸部CT検査 (肺野条件 及び 縦隔条件)

(検診 / 通常 / HRCT)

()

3. その他()

受診券有効期限	平成 年 月 日
---------	----------

平成 年 月 日

様

横浜市中区港町1-1

横浜市長

問い合わせ先: 横浜市健康福祉局保健事業課 045-671-2482

横浜市控(1枚目)

照 会 票

別添3

調査対象者	環境省番号	
氏 名	生年月日	
住 所		
結果通知内容		

該当する箇所の□にチェックをお願いします。結果につきましては、環境省へ報告させていただきます。

1 診断名(所見)及び診断日について

- ①中皮腫 (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ②肺がん (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ③胸膜プラーク所見 (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ④石綿肺 (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ⑤良性石綿胸水 (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ⑥びまん性胸膜肥厚 (確定 疑い 診断日: 年 月 日)
- ⑦その他の疾患 ()
- (確定 疑い 診断日: 年 月 日)

⑦疾患なし

2 診断方法について(診断名①～⑤にチェックしている場合にご記入ください。)

- CT
- 胸腔鏡
- HRCT
- 病理組織診断
- 呼吸機能検査
- 細胞診(BALを含む)
- 気管支内視鏡
- その他()

3 現在の状況について

- 経過観察終了
- 経過観察中
- 継続治療中
- その他 ()

備考

作成日 年 月 日

医療機関住所

医療機関名

印

横浜市石綿ばく露健康リスク調査指定医療機関一覧

医療機関名	住所
公益財団法人 神奈川県予防医学協会	横浜市中区日本大通58 日本大通ビル
社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	横浜市鶴見区下末吉3-6-1
独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院	横浜市港北区小机町3211
地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター	横浜市金沢区富岡東6-16-1
公立大学法人 横浜市立大学附属病院	横浜市金沢区福浦3-9

別添5

横浜市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会委員名簿

平成27年3月31日現在

備考	氏名	専任根拠となる職業
委員長	みうら ひろたろう 三浦 溥太郎	公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 病院長・呼吸器科部長
副委員長	もりなが けんじ 森永 謙二	独立行政法人環境再生保全機構 石綿健康被害救済部 顧問医師
副委員長	たかやま しげみつ 高山 重光	管工業健康保険組合健康管理センター 所長
委員	いまさか けいすけ 今坂 圭介	社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院 呼吸器内科医員
委員	いわさわ たえ 岩澤 多恵	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 放射線科部長
委員	うえはら たかし 上原 隆志	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院 呼吸器内科副部長
委員	おはら いちよう 小原 一葉	自衛隊横須賀病院 検査研究課長
委員	くどう まこと 工藤 誠	公立大学法人横浜市立大学附属病院 呼吸器内科部長
委員	しのはら たけし 篠原 岳	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科医長
委員	しみず くにひこ 清水 邦彦	社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院 呼吸器内科部長
委員	たなか としひこ 田中 利彦	公立大学法人 横浜市立大学 放射線科 客員教授
委員	の だ かずまさ 野田 和正	公益財団法人神奈川県予防医学協会 がん予防医療部長

(敬称略) (委員名：五十音順)

平成26年度環境省委託業務報告書

平成26年度一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（横浜市）委託業務

平成27年3月31日

発注者 環境省総合環境政策局

環境保健部企画課石綿健康被害対策室

TEL : 03-3581-3351(内線 6389)

FAX : 03-5510-0122

E-mail ISHIWATA@env.go.jp

受託者 住所 横浜市中区港町1丁目1番地

名称 横浜市